

爪切り屋メディカルフットケアJF協会 協会通信

NO.13

心つなぐ足へのメッセージ

2012年 5月 発行

編集・発行 爪切り屋メディカルフットケアJF協会 広報委員会
〒179-0085 東京都練馬区早宮3-12-5 TEL 03-3992-1824 Fax 03-3992-3309

私とフットケア (連載)

爪切り屋メディカルフットケアJF協会

会長 宮川 晴妃

協会通信10号から連載をお休みしました。
今回は、フィンランドの素晴らしい思い出を2つお話しします。

○パキラ老人施設(実習場所)主任のマリヤのご自宅でのサウナパーティ



ヴァスタやヴィヒタは白樺の若木の小枝を束ねたものでサウナには欠かせません。有史以前からフィンランド人の暮らしの一部となっているそうです。サウナではこれで温まった筋肉をたたいて刺激します。サウナの中は白樺の葉の快い香りに満たされています。

パキラ老人施設(実習場所)主任のマリヤから自宅に招かれ、サウナパーティを経験しました。軽くワインを飲み、料理を頂いてからいよいよサウナパーティの始まりです。タオル一枚で、お互いに熱い身体を庭に出て冷やしながらの食事です。庭に植えてあるブルーベリーの実を頬張り、しゃべり笑い、贅沢な裸の付き合いです。今でも友達やフットケアを教えてくれたマリヤ先生やヴィヒタの香りを忘れることはできません。フィンランドの素晴らしい思い出の一つです。

○パキラ老人施設内のフットケア診療室での実習、マリヤ先生の思い出



足病治療医のマリヤ先生に教えていただきました。普段はやさしくユーモアのある先生なのですが、仕事となるときは厳しく、妥協という言葉はありません。『いつも自分の心に問いなさい。』このことが技術を行う時の'なぜ'であり、論理であり、技術だったのです。

高齢者はいつ何が起きるかわかりません。顔色が変わっていないか、肩が片側に下がっていないか、首が前や後に倒れていないかなど、目配り気配りをおこたってはならないと注意されてきました。

今、マリヤ先生の言葉が身に沁みます。今でも頭の上から『足爪だけをみているのではない。身体が椅子からおちそうよ。しっかりと見て・・・。』と、注意の声が聞こえてきそうです。仕事だけでなく、人としての心構え、やさしさを学ばせていただきました。

書籍紹介



『人生リセット』

- ・出版社名
- ・編者
- ・定価
- ・購入方法

東京書籍
メディア・ビュー
1700円
書店等で注文

生きる元気が湧いてくる。「ふたたびはじめる」「もうひとつ」の生き方を紹介しています。
宮川会長は第12話で紹介されています。

2012年4月22日に、中野サンプラザ研修室11において、爪切り屋メディカルフットケアJF協会平成24年度総会が、司会折笠理事、議長に石川春美会員、議事録署名人に橋本勝子会員で行われました。

出席は21名、委任状54名（会員総数111名）でした。

以下の議案は、原案が承認されました。

1. 理事の改選
2. 平成23年度活動報告
3. 平成23年度収支決算
4. 平成24年度活動計画
5. 平成24年度収支予算案
6. 賛助会員募集
7. 委員会再編

なお、賛助会員募集は今年度からおこなわれます。

○講演 「足と爪の病気の診断と治療」

講師 済生会川口総合病院 皮膚科 部長 加藤 卓朗 医師



今回の講演は足だけではなく脚の部分にも範囲を広げて症状や治療方法を、後半は日常のフットケアのポイント、足の評価、日常生活における注意、靴や、ウォーキングの提案をお話いただきました。

最後にフットケアを行う人に必要な事として

- ・足や爪の解剖、生理、病気の理解が必要
- ・フットケアの技術の取得
- ・相手のフットケアの目的を常に考える
- ・糖尿病等全身や局所状態を把握し、リスクが高い場合は本人や家族への説明と同意が必要
- ・診断・助言を依頼でき、トラブル発生時に対処してくれる医療機関との連携が必要である

フットケアワーカーとしてしっかり肝に銘じておきたい事です。安心安全を再確認した講演内容でした。

○会員報告 「Foot caring Saports ^{まこと}真活動 ～ 企業看護師の目から見えるもの ～ 」

比良 真実 会員



鹿児島県で透析施設47か所をまわっており状況を報告

フットケアをしている	20施設	(42.5%)
ときどきしている	14施設	(38.2%)
していない	13施設	(27.6%)

個人的な活動

爪切りサービス、施設の看護師向けの爪切り講習会、講演会の補助、ボランティア活動、介護福祉専門学校でのアシスタント、フットケア等

将来へ.....

施設ボランティアを始める、県内の卒業生と情報交換、勉強会や学会に参加、各施設に2～3名の爪を理解する人がいる、というような様な活動をしていきたい。

○会員報告 「視力障害者への在宅フットケア支援活動」



埼玉県鶴ヶ島市保健センター 石川 春美 会員

地域保健活動の一環として、視力障害者への在宅フットケアボランティア活動により、ケア提供者が介入することで改善できるものはなにかの検討を行った。

研究方法 聞き取り調査 実際に足部を観察してフットケアの実施結果

視力障害のため爪がまっすぐに切れない、深爪になり易い、爪下皮を傷つけやすいことや出血にも気付けない、という実情があった。

視力障害者への在宅フットケア支援は、深爪を防止し足趾の感覚機能を改善させることから、視力障害者の転倒リスク改善や歩ける足を守るケアとして有用であることが示唆された。

会員便り 困ったときのお助け寺・・・早宮教室

足の健康研究会 メディカルフットケア

出張フットケア専門 フットケアサロン pied soin

高橋 聖子



私は現在、施設・在宅ケアを加えると月に90名ほどの施術をしています。その方にあった施術を短時間で行い、相手が満足をし、次回に結果が出るようにしていかないとはいけません。その方に合わない施術をすると、次回に結果は出ないし、失敗に終わります。そのような困った時や悩んだ時は、早宮教室に行く事にしています。

うまく行かなかった事例や対処に困った事例、もっと効率よく出来る方法は無いのか？それこそ、データのまとめ方迄、何でも早宮教室に持っていき、教室の時間の合間に先生に聞きます。卒業生だけの時もあります。そんな時の午前中は相談でんこ盛り。先生も丁寧に教えて下さる。そうするとどんどん悩みが解決していきます。とってもお得な時間を過ごしています。



教室に生徒で通っていた時は、「ほ～～」って感じで聞いていた講義の内容が、今はすんなり理解できるようになっていることに気づきます。先生の説明がとっても良く分かります。「なんだ、先生に昔教えて頂いたものだったんだ！」と思う事が良くあります。

実技の時も同じで、他の人が注意を受けているのを聞いていても良く分かります。ポイントが分かると言っていいのかもしれませんが。教室が終わった後は一緒に行った会員でおさらいをして帰ります。それを現場で実行してみると、うまく出来るのです。不思議とクリアできているのです。しかし、ウキウキしていると、ちゃんと次の課題が待っています。そして、またそれを持って早宮教室に行く予定を立てています。

宮川会長は常々技術は理論の上に成り立つとおっしゃっています。

ただ理論ばかりでは技術がおろそかになります、理論・技術双方の向上を図る事はどんな爪に対しても自信を持って対処できる事になります。

フットケアワーカーのレベル向上の為に学習していきましょう

フットケアで ? って思ったら



早宮教室がお待ちしていますヨ

会員の特典を活用しましょう



○2012年4月22日9時から総会の前に理事会が開かれ、新旧理事の自己紹介・必要書類の配布・総会進行の確認・委員会再編等が行われました。

新委員会編成 教育企画委員会： 折笠、宮垣、金指、安
広報委員会： 関根、木村、三枝
総務委員会： 本林、馬籠 となりました。

○2012年5月12日13時からコーポラス泉（事務局）で、第33回理事会が開かれました。

- 1、事務局・総務委員会の役割を明確にする。広報委員会については決定。教育企画委員会・総務委員会については次回の議題とする
- 2、各委員会の会計係決め。予算の決定
- 3、賛助会員の会員証の見本紹介
- 4、10月に山口市で開催の公衆衛生学会のブースを山下先生により1つ確保できた。
第71回公衆衛生学会出展実行委員会を立ち上げ、実行委員長には木村鉄也理事が就任。

公衆衛生学会出展

2012年10月24日～26日に山口県山口市市民会館をメイン会場として公衆衛生学会が行われます。そこで、東京医療保健大学准教授山下和彦氏のお力添えで、協会のブース展示を行う事になりました。「爪切り屋」メディカルフットケアJF協会は、第71回公衆衛生学会出展実行委員会を立ち上げ、実行委員長には木村鉄也理事が決まりました。協会とフットケアワーカーの認知度向上の為に出席に向け準備していきます。準備に際して、お力添えを頂ける会員の皆様の募集を行います。

○連絡先 木村 携帯 080-3996-0918. アドレス jalkahoitaja@yahoo.co.jp

協会からのお知らせ

事務局

- 会員数増加は協会運営を行う上で非常に大切な事項です。
1級課程を終了したのちまだ協会会員になっていない方がいたら入会を勧めてください。
技術のレベルアップにもつながる情報が共有される事になると思います。
- 賛助会員募集用紙および会費振替用紙が必要な会員は事務局までご連絡ください。

広報委員会

- 爪切り屋.comの会員ページのパスワードが替わります。
新しいパスワードは半角英数で tsumekiri99care になります。

教育企画委員会

- 8月25日に研修会を開催します。
詳細は後日郵送並びにホームページでお知らせいたします。



書籍紹介



『若年認知症になって そして今を生きる』

著者の中島七海さんは、九州の教室でフットケアを学んでいます。
発行 有吉病院「天神オアシスクラブ」
Tel 092-712-6500
定価 1000円

編集後記

今協会通信より三枝氏が加わり3人体制で編集していきます。3人寄れば何とやらと申します、充実した内容になるように頑張っておりますのでご愛読よろしくお願ひします。またお叱りご提案などありましたらご遠慮なくお知らせください。
広報担当 関根・木村・三枝